

小鹿野町役場庁舎建設基本設計 第2回町民ワークショップ

テーマ「町民利用空間について」

第2回町民ワークショップを、令和2年7月18日(土)に町民武道場で開催しました。当日は事務局、設計者、21名の町民の皆様と傍聴の方々にご参加いただきました。設計者からは、第1回町民ワークショップで得たご意見と、役場職員からの意見、これまでの議論を踏襲した2つの検討案を説明しました。グループ討議は3班に分かれて行い、前半に「町民ラウンジの利用、議場の多目的利用について」後半に「観光案内所・石蔵の利用について」を議題としてアイデアを出し合い、町民利用空間の様々な可能性が見えてきました。これまでにいただいた貴重なご意見を踏まえ、小鹿野町にふさわしい新庁舎を目指し設計をまとめていきます。

当日の進行内容

R2 7/18 (土) 13:30~16:30 @町民武道場

- | | |
|----------------------|--|
| 1 挨拶、WS趣旨説明 | 6 グループ討議①+各班発表
「町民ラウンジの利用、
議場の多目的利用について」 |
| 2 第1回WSのまとめ報告 | |
| 3 基本設計検討案(2案)説明 | 7 グループ討議②+各班発表
「観光案内所・石蔵の
利用について」 |
| 4 観光案内所・石蔵の
改修例説明 | |
| 5 町民利用空間の事例紹介 | 8 まとめ挨拶 |



▲会場全体の様子

ワークショップの様子



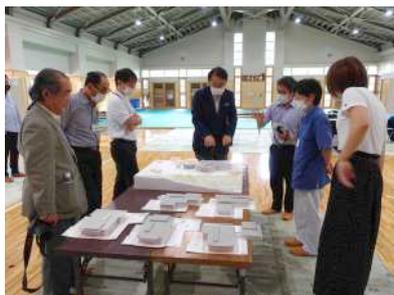
▲武道場の床にシートを敷き、町民利用空間の大きさを体感しました。



▲グループ討議でまとめたアイデアを、各班ごとに発表しました。



▲まとめ挨拶。ファシリテーターから庁舎設計への姿勢をお話しました。



▲町長も参加し、町民の方々、事務局、設計者とともに検討案について意見を交わしました。

基本設計検討案模型



▲Ⅳ案(Ⅰ+Ⅱ案)



▲Ⅴ案(Ⅱ+Ⅲ案)

小鹿野町役場(事務局)より

2回にわたるワークショップでは、お忙しいところご参加いただきありがとうございます。時間の制限がある中でしたが、みなさんから活発な意見を出していただき職員、設計事務所とも一体となり有意義な討論ができたと考えています。今後も町民のみなさんから頂いた意見や小鹿野町役場庁舎基本設計を基に、小鹿野町の核となる庁舎建設に努めていきたいと考えています。

ファシリテーター(設計者)より

2回目のワークショップでは、直接町民の皆様が使う場所を中心に、その位置や広さ、使い方等に関して、様々なご意見を頂きました。議場は1年のうち数十日間しか議会に使用しないため、議会以外の利用を積極的に検討するように町議会からご意見を頂戴しており、庁舎会議室や町民利用の場所として、今回の庁舎設計は進められています。そのため、エントランス、町民ラウンジ、執務室の関係だけでなく、議場の位置自体も町民の皆様と共に検討すべき大切な内容として、検討案を提示させていただきました。今回は、内部だけでなく、屋外の軒下や前庭、中庭、そして既存の観光案内所や石蔵の利用方法まで、皆様と相談することを町長始め事務局の方から許可をいただき、ご相談させていただきました。そして、皆様からたくさん大変貴重なご意見を頂きました。町役場は、英訳すれば「TownHall」、つまり町の広間です。新庁舎を計画するときには、いかにその空間を多くの住民が訪れ、直接使い、長時間快適に過ごせるかが、小鹿野町に限らず、全国的な検討課題になっています。今回の小鹿野町の取り組みは、その最先端を走るものと感じています。これからも、皆様のご意見の意味する事を肝に命じて、設計に取り組みたいと考えています。今後もあらためてご意見を伺う機会があると思いますが、その時どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

グループ討議①での主な意見

町民ラウンジの使い方についての意見

<運用面>

- ・役場が閉まった時間に使える様にしたい
- ・町民ラウンジは誰でも使える方がよい
- ・町民ラウンジは貸出しできる方がよい。展示販売など
- ・町民ラウンジは貸出さず、案内所と石蔵を貸出しスペースに。
- ・壁面とスペースの使い分けを。(貸し借りに関して)
- ・小中学生が放課後や土日に入れるスペースに！

<空間・規模>

- ・多目的に使用できるスペースである。
- ・町民ラウンジを目的、用途で限定しない。備品等で変える。
- ・ブロックのように動かせる低いソファが置いてあって、広いスペースがあれば……。その時集まった人で自由に使える空間で良いのではと思いました。
- ・目的によって配置が変えられる家具を設置
- ・休憩しやすい椅子などの設置
- ・町民ラウンジに小あがりタタミスペースを可動式で。
→持ち出して演題にもなる！
- ・ラウンジは開放感があるか。入口を広くつくって東西南北に入り口を作った入りやすい設計
- ・ラウンジ開放的、入口を広く、多く、バリアフリー化
- ・時勢に応じた利用が出来る工夫を詰め込んだ設計とする
- ・ラウンジは小スペースで良いのでは、自販機を置く程度

<情報・サービス>

- ・現在の町のことが詳細にわかる
- ・地域の情報板の設置
- ・5地区(小・長・三・倉・雨)の情報発信の場をつくる
- ・移住者促進コーナー
- ・無料Wi-Fi、観光情報、アクセス後インターネット利用
- ・ATM設置、Wi-Fi設置、パソコン貸出
- ・コンシェルジュのいる空間

<自習・落ち着いた空間>

- ・落ち着いた自習などが出来るスペース
- ・自習室として飲食可に
- ・壁(窓)際に勉強自習スペース
- ・プライバシーが守れる個室を多く
- ・遊んでいる人がいると役場職員が仕事しづらい

<交流・談話>

- ・月1回の定期町長直接相談会会場
- ・職員、町民のコミュニケーションの取れる場所
- ・町づくり 話し合える場所

<展示、発表>

- ・趣味などの展示、発表会など
- ・ギャラリーとして使えば……
- ・常設で期間を決めて町民の作品を展示するスペースを作る
- ・文化ギャラリー会場、子どもの遊び場
- ・遊具コンペ、発表会
- ・町民ラウンジで歌舞伎関係
- ・おうたをやる、カブキをやる、音響設計を！
(議場、ロビー、町民ラウンジも)

<販売>

- ・地域特産物の販売 マルシェ
- ・観光交流館にてマルシェ計画中 連携できれば
- ・マルシェの観光交流会でも行い連携
- ・雨宿りと農産物売店を近くに置いてバス待合時間を有効に

<その他>

- ・図書スペースとして 図書館ポスト設置
- ・キッズスペースとして 少しのおもちゃ
- ・遊具(木製)を置く。展示&プレイできれば……
- ・子どもの運動スペースや遊べるスペースがあるといい
- ・トレーニングマシンの設置
- ・防災拠点として防災教育の場
- ・歌舞伎の人形をラウンジに置く
- ・自動販売機

議場の使い方についての意見

<運用面>

- ・役場が閉まった時間に使えるようにしたい
- ・夜も利用可
- ・議員控室も会議や(議場歌舞伎の)楽屋利用に！

<空間・規模>

- ・フレキシブルの議場
- ・ガラス張りの議場
- ・議会の様子がスケスケに見える
- ・V案が良い 中が見えるつくり
- ・カブキ仕様の内装に
- ・舞台を簡単にしつらえてしまえる仕様に
- ・V案が良い 舞台が拡張できる様に
- ・議場上部の吹き抜けが勿体無い
- ・議場吹抜けお金かかるか？

<舞台>

- ・歌舞伎を中心にホールとして発表会
- ・議場を歌舞伎小屋に。有料化も。政策審議会。大会議室。
- ・議場でライブができるように
- ・議場は町民ライブスペースとして利用出来る様に
- ・文化センター、鹿小体育館、鹿中体育館、議場を同時に使って音楽ミニフェスをやる
- ・学生の発表のステージ
- ・舞台祭

<映画>

- ・映画が見られると嬉しい
- ・議場にシアターの設備を
- ・映画フェス
- ・映画 パブリックビューイング
- ・寝袋シネマ
- ・パーキングシネマ(議場の壁)

<その他>

- ・議会のない時期 レンタルオフィス
- ・アトトリエンナーレ
- ・町中アートにする、その中心地
- ・議場を避難スペースとして使用できるように作る

グループ討議②での主な意見

観光案内所の使い方についての意見

<観光・情報>

- ・ちょっとしたスリルが味わえる山登りコースの魅力発信
- ・今のダリア園中継
- ・歌舞伎スペースの中にミニシアターにて祭の様子を伝える
- ・案内所も観光できるものに！観光情報館とのすみわけ
- ・小鹿野町おもてなしの充実
- ・着替えスペース作ってほしい(クライマー、ハイキングetc)

<休憩、バス待合>

- ・バス待ちの人が利用できる様にした設備
- ・お座敷(休憩所)バス待ち 高校生以外の方も
- ・横になれるベンチが設置してあって平等に利用できる工夫
- ・ブックラウンジは良いと思う
(バス待ち、時間潰し、飲食可の空間)

<飲食・販売>

- ・カフェの一部を観光案内所設置
- ・ブックカフェ、Wi-Fi 漫画喫茶
- ・わらじカツ丼食べくらべ、商品展示
- ・農協の直売所とコラボして農・特産物販売所とする
- ・特産品の販売は主体となるのはどこ？何をおくの？
- ・SDGsの流れでフェアトレード、地産地消
- ・土日とかに不定期で町内のお店の品を出してもら
(お試し購入の場を作る)
- ・コロナ時代のテイクアウト各店舗のまとめの販売所
- ・小さなコンビニタイプは？
- ・プレミアム商品券を町民ラウンジや特産品売り場
使用できる様にする

<展示>

- ・特別展示を考えて年1回の公開。それを募集する。
- ・カブキ資料展示(表)石蔵を貸し出しに

<子ども関連>

- ・たまには子どもたちがお店を出すイベントとか？(夏休み？)
- ・高校生ショップを企画する
- ・Wi-Fiを設置すると小・中学生が自然と集まる！？
- ・おもしろ自販機スペースコーナー
- ・ミニキッズスペースを作り商店街の他の店舗のモデルとなる
- ・おがニャッピーのぬりえができたりするキッズスペース
- ・おがニャッピーガチャ
- ・おがニャッピーの顔はめ

<チャレンジショップ、起業支援>

- ・商工会チャレンジショップのモデルとして
- ・チャレンジショップで実績を上げて店を出せる準備が
できる様に
- ・チャレンジショップは面白いと思う。
期間を決めて他の場所での企業準備場所に。
- ・チャレンジショップでSDGsに取り組む
- ・チャレンジショップ卒業者に空き店舗紹介
- ・チャレンジショップを見せることで「キャリア」教育
- ・若手事業主の育成の場とする
- ・チャレンジショップに女性起用して「ジェンダー」教育
- ・ブックラウンジの場所を起業するための交流の場所、
PCの利用、レンタルコピー機等(役場←企業しやすい→商工会)
- ・貸オフィス

<防災>

- ・スフィアプロジェクトで防災教育
- ・防災拠点のモデルとして「てんでんこ」教育

<雰囲気>

- ・もう少し目立たせられないか、明るいイメージ
- ・きれいな場所で明るくて過ごしやすい。
- ・写真を撮ってインスタにのせる場所にする

<その他>

- ・今の観光案内所の利用者さんのリサーチをして、
今利用している人が利用しやすい所に
- ・若い人にアイデアをもらう
- ・アイデアに補助金を出す。使い方の提案募集。
- ・町業務1分委託所(住民票等)
- ・ATMが欲しい
- ・バーベキューの道具かしだし
- ・地域通貨の拠点とする
- ・地域通貨をゴミ拾いでもらう→町で使う
- ・町の商品券をボランティアでもらえる
- ・「ジェンダー」教育の流れで性教育
- ・性被害ゼロでより復興を早める
- ・防災教育=性教育で、性被害ゼロに
- ・バス待合室の特産品スペースと庁舎の間を地下通路とする

<運用面>

- ・運営を委託
- ・教育委員会と行政と商工会が一体化を
- ・バス待合だった→誰でも入れる方が良い
- ・年間でいろいろなことをやる。季節
- ・スケジュールによって変わる

<他施設との機能分担>

- ・カブキ資料は資料館がある←役割分担は
- ・図書館、公民館→それとのあり方確認が必要、役割分担
- ・夢鹿蔵(カフェ)がある

<建物・景観>

- ・拡張してあつまれどうぶつ森の様に作る
- ・やっぱり壊さず上手く使うべき！
- ・バス待合室の特産品スペースと庁舎の間を地下通路とする
- ・役場として(準不燃)防災対策
- ・石造りの建物と観光案内所が小庭のように絵になる
風景になれば
- ・実存の自然はなるべく保存してほしい
- ・松の木のグリーンエリアとカフェスペースの一体感を作り、
ライトアップLEDを設置

<外部、公衆トイレ>

- ・テラスでイベントのしつらえができています
- ・キッチンカーが来る
- ・おがニャッピーが外にいる
- ・外部空間でバーベキュー
- ・トイレの充実 今より少し広く？
- ・WCをきれいに。WCがきれいで充実していれば、
そのほかは楽しいことに使わせる。
- ・トイレの外部に自動感知のライトを設ける

石蔵の使い方についての意見

- ・蔵竹あかり、小鹿野祭りなどのミニシアター
- ・歌舞伎は小鹿野町のシンボルだから歌舞伎資料館としたい
- ・石蔵では歌舞伎関係のものを…
- ・石蔵カフェを設置
- ・おがニャッピーの部屋(深谷の花園の道の駅的な)
- ・石蔵がバえる様に！

